

パーフェクトユニット方式
田端恵子の記述問題集必修問題30
出版記念講演会

1. なぜこの問題集を作ったのか？

2. 記述の「難しさ」って何だろう？

ココが難しい・・・
①問われ方の違い
②近年の傾向
③毎日解けない！
④時間的制約



パーフェクトユニット方式
①連想パターン，解法に使える！
②典型的なひな型を網羅できる！
③毎日解ける！
④時間に負荷をかけて，繰り返し解く！

3. 本書の効果的な使い方

①連想パターン，解法に使える！

・連想パターンの修得

・解ける「解法」を探る

②典型的なひな型を網羅できる！

③毎日解ける！

いつから勉強する？

・一通り学習を終えている方で，ある程度解ける方

・初学者（全科目の学習を終えていない）の方

・問題が解けない方

④時間に負荷をかけて，繰り返し解く！

4. 最後に

パーフェクトユニット方式 一発合格 田端基礎講座 記述編

田端作成の教材と解法で記述を基礎から一気に得意に！

記述式を得意にする要件は

①頻出基本論点の修得・②解法の修得。この2点です。

「パーフェクトユニット方式 田端恵子の記述問題集必修問題 30」に掲載された不動産登記法 30 問・商業登記法 30 問を使って、この2点を基礎からしっかり学ぶのが本講座の目的です。

■講座進行について

1 問辺りのタイムスケジュール

①予習講義 (10 分)

↓

②問題演習 (講師指定時間)

↓

③復習講義 (20 分)

1 問辺り、講義時間 30 分。

不登法＝30 問・15 時間

商登法＝30 問・15 時間

合計＝60 問・30 時間

※参考価格

各科目 WEB コース ￥17300

■各工程の目的

①予習講義

記述式問題は最初は誰でも解けません。そこを無理に解こうとして苦手意識が生まれてしまいます。そうならないよう私の講座では事前に予習講義を行い、苦手意識・記述嫌いを予防します。

②問題演習

目標時間を設定しますので、その時間で解いてみてください。

③復習講義

問題分析・論点理解・申請書の理解&記憶など各問題の傾向にあわせ、得点アップのポイントをお話します。

■田端オリジナル教材「記述ルールブック」・「記述連想パターンブック」

●記述ルールブック

問題文を読み、解く際の注意事項をまとめて掲載したものです。

事前にルールをしっかり決めることで、解くスピードが増し、点数も伸びます。各自でアレンジして、ご自身のルールを確立してください。

●記述連想パターンブック

問題文を先読みするためのヒントや鉄則をまとめたものです。

記述には出題の典型パターンが存在します。そのパターンを事前に頭に入れると、問題文の先を予想し、速く、正確に読むことができるようになります。

田端恵子

担当講座	パーフェクトユニット方式 一発合格田端基礎講座
著書	『パーフェクトユニット方式 田端恵子の記述問題集 必修問題30』 ①不動産登記法・②商業登記法（辰巳法律研究所） 『だからあなたを合格（うか）らせたい！司法書士一発合格法』発売中 （すばる舎）
ブログ	「高卒で元ギャルの私が司法書士試験に一発合格した勉強法」 http://ameblo.jp/1patsu5kaku
Twitter	田端恵子（司法書士/辰巳専任講師） @tabata_keiko https://twitter.com/tabata_keiko